

キャリアラダーレベルⅢ教育計画

2019 年度

研修名	看護の核となる実践能力	勤労者看護	組織的役割遂行能力	自己教育・研究能力
ねらい (目的)	ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する	労働生活と健康問題の関連性を考え個別的な支援を実践する	部署での立ち位置を理解し、部署における組織的役割(チームリーダー・サブリーダー、学習会係、業務改善係、感染管理、褥瘡ケアなど)を遂行する	自己の学習活動に積極的に取り組み、指導的な役割を実践する
目標	1. ケアの受け手や状況(場)の特性を踏まえたニーズをとらえる 2. ケアの受け手や状況(場)の特性を踏まえた看護を実践する 3. ケアの受け手やその関係者、多職種と連携できる 4. ケアの受け手や周囲の人々に意思決定に必要な情報提供や場の設定ができる	1. 勤労者看護の視点で個性を踏まえた看護過程が展開できる 2. 実践した看護を勤労者看護の視点でまとめることができる	1. 所属部署の目標達成のため、自分の役割を理解し、積極的に行動する	1. 自己のキャリア開発に向けた活動を開始する
eラーニング	○知っていますか？薬の使い方 安全な薬物療法を行うために知っておきたいこと～応用編～ ○現場の事例で学ぶ対人対応能力向上のためのコミュニケーション術 ○医療安全の基本を知る ○臨床コーチング入門編 ○入退院支援における病棟看護師の役割 ○入退院支援における外来看護師の役割 ○家族看護－入門編－ ○家族の意思決定支援 ○リーダーシップ&フォロワーシップ【人材管理】			○キャリアデザインとキャリア開発 ○楽しくやろう看護研究①～研究のプロセス～
オンデマンド	○ケアの受け手の全体像把握のためのアセスメントの統合 ○ケアの改善のためのエビデンスの活用 ○急変の予測と救命救急場面の対応 ○看取りにおける尊厳の尊重と苦痛の緩和 ○協働におけるコンサルテーションと多職種カンファレンス ○自施設周辺の地域包括ケアシステムの理解 ○ケアの受け手の意思決定支援における権利擁護			
集合研修	○医療安全分析方法(講師:医療安全管理者)(6月11日) ○高齢者の包括的理解と看護(講師:八戸市立市民病院 老年看護専門Ns)(11月26日) ○倫理事例検討(e-ラーニングの事例)(7月9日) ○在宅医療(講師:ファミリークリニック Dr 小倉)(7月10日) ○在宅での医療・看護・処置について(訪問看護師・緩和認定看護師)(9月4日)	○勤労者看護		
OJT	□院内留学			
院外研修	○県看護協会・日本看護協会(ラダーレベルⅢ相当)研修 ○学会参加			
提出物	□ケースレポート(オレム等のセルフケア能力向上に関連したもの) □院内留学レポート □多職種カンファレンスの事例 □看護研究文献検索レポート □医療安全事例分析(手法問わない) □自セクションの感染対策への取り組み(課題、カンファレンス、取り組み、結果) □倫理事例	□勤労者ケースレポート	□リーダーシップの実践行動計画書	
役割担当			□日替りリーダー ○学生指導者 ○看護部委員会委員 ○プリセプター	
参考書籍 院内マニュアル	○病気が見えるシリーズ ○看護研究文献検索の方法(平成29年度作成のもの)			

□ 必須 ○ 任意